

【モデル校の取組】

実践事例① 校務の見直し「スタッフ会議」の実施で取組を促進！【笠間市立笠間小学校】

実践のためのポイント

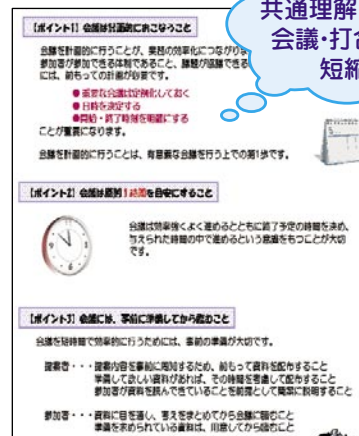
- 校務の見直し『スタッフ会議』の実施で効率化への取組を促進
 - ・週1回開催（メンバーは低・中・高学年から1名ずつ）
 - ・今週の課題から次週の目標を設定したことで成果がすぐ見える

全員のアイデアが実践に生かされて「全員のやる気」がアップ

■ 具体的な校務の見直しへの取組と効果

- ・「校務（笠小）ルールブック」（図）で新たな説明が不要に
- ・「学年連絡用ボード」で日々のスケジュールチェック
- ・会議は資料の事前配付（会議は要項1枚）で50分短縮
- ・週に1度は定時退勤日 ⇒ 退勤時の音楽でほぼ全員が退勤
- ・看護日誌・保健日誌等を電子化

※ 詳しくは <http://www.city.kasama.ibaraki.jp/el-kasama/> へ



ルールの
共通理解が進み、
会議・打合せが
短縮！

実践事例② 教職員の時間意識を高めて校務の効率アップ！【筑西市立大田小学校】

実践のためのポイント

- アンケートや研修で教職員の見直し意識が大幅アップ
 - ・時間意識を高めるスローガンを共有して、共通理解・共通実践
 - ・リーフレット「ピンチはチャンス！」で研修・実践

■ 担任外の協力で担任の負担軽減と事務処理時間の確保

- ・下校時の見送りや休み時間の見守りは担任外の協力で

■ 時間確保のための取組と効果

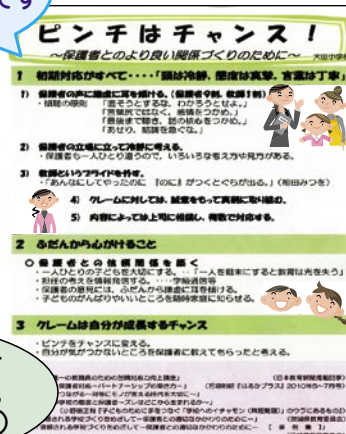
- ・通知票の電子化で学期末の事務処理時間が10時間短縮
- ・緊急メール送信で担任の連絡時間短縮

※ 詳しくは <http://www.chikusei.ed.jp/otasho/> へ

保護者との
信頼関係が大切です

1週間で
150分を
確保

退勤時刻が30分
早くなりました。
(5月と11月の比)



実践事例③ ICT活用方法を工夫して校務の改善と効率化！【龍ヶ崎市立馴染小学校】

実践のためのポイント

■ ICT活用の推進にはルールと使いやすさが大切

- ・データの共有（ファイル名やフォルダ作成）のルール作りが大切
- ・学校ポータルサイトを作成し、ファイルやウェブサイトとリンク（校内データ検索と情報検索が素早くできて探す手間なし）

■ 打ち合わせや会議の電子化で効率化

- ・連絡事項は電子掲示板で、打合せの縮減
- ・会議はペーパーレスで、データは常時閲覧可

■ 学校行事の反省・集計を効率的に

- ・アンケート機能で印刷・配布・回収・集計作業が不要に（5時間が1時間に）
- ・反省をもとに改善プランを作成し次年度へ（データで保存し確実な引き継ぎ）

※ 詳しくは <http://www.city.ryugasaki.ibaraki.jp/nareshibasyou> へ

・使ってみたらとても便利。
(PCの活用率 100%)
・ミニ研修ですぐ解決。
苦手意識も減りました。

- ・打合せは週1回、短時間で
- ・資料印刷・作成の時間を削減
(2時間→0時間)
- ・必要な会議要項も素早く検索

